

環境活動レポート

2009年度

(2008年10月～2009年9月)

作成日:2009年11月27日

更新日:2010年 2月24日

環境方針

弊社はエコアクション 21 に取り組み、私たちの日常生活や企業活動が及ぼす環境負荷を常に意識し、地球と地域の環境に配慮した環境経営システムを築くことにより、継続的に環境を保全します。

環境理念

行動指針

弊社は、環境保全に対する取り組みの行動指針を以下に定め、自主的・積極的に全社一丸となり継続的に推進します。

1. 環境関連法規を順守する

2. 環境目標を定め、定期的に点検・見直しを行い改善する

2-1 地球温暖化防止および省エネルギーを推進する

- ・無駄な照明の消灯、高効率蛍光灯への随時交換、冷暖房の調節などによる省電力の推進
- ・節水コマ使用などによる節水の推進
- ・公共交通機関の積極利用、省エネ運転の取行などによるガソリン消費抑制の推進

2-2 循環型社会を推進するため、3R 活動を基本にゴミの削減、グリーン購入を推進する

- ・両面コピーの推奨、使用済み用紙の裏面使用、会議資料などの簡略化に伴う書類の削減、社内システムの更新によるペーパーレス化などによるゴミ削減の推進
- ・グリーン購入の推進

3. 営業 PR への環境活動レポートでの利用

4. 全従業員に、この環境方針を周知徹底する

制定日:2005年 2月28日

改訂日:2009年 3月31日

株式会社キテックス

代表取締役社長 田中 淳一

登録範囲と事業者活動の概要

1

事業者名および代表者名

株式会社キテックス
代表取締役社長 田中 淳一

2

大阪本社 所在地

大阪市浪速区戎本町 2-3-14
TEL : (06) 6649-0295

3

環境保全関係の責任者および担当者連絡先

責任者 社長：田中 淳一
担当者 制作部：切畑 道広、営業部：松 千恵子

4

東京支社 所在地

東京都新宿区西新宿 7-23-9
西新宿小林ビル 302号
TEL : (03) 5386-6541

5

環境保全関係の責任者および担当者連絡先

責任者 支社長：松岡 毅
担当者 制作部：和田 有香理

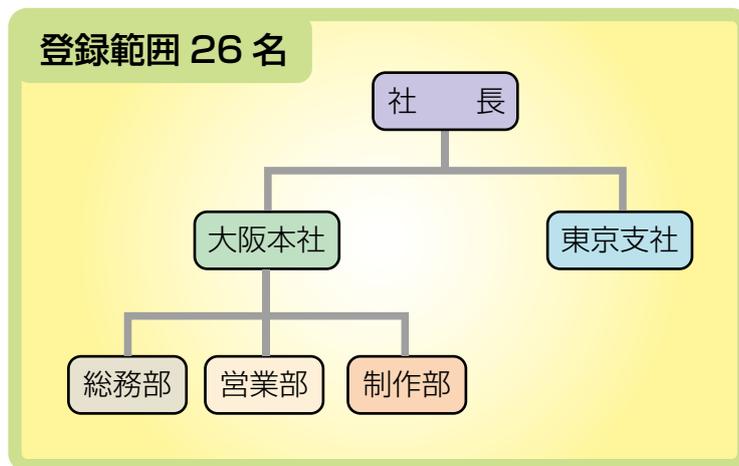
6

活動の規模 (2009年度現在)

活動規模	大阪本社	東京支社
従業員 (単位:人)	21	5
床面積 (単位:m ²)	626	140

売上高：201 (百万円)

登録範囲 26名



事業内容

テクニカルイラスト・テクニカルライティング・および DTP 技術を駆使した取扱説明書、技術資料、パーツカタログ他各種ドキュメントの企画・デザイン・編集・制作

取扱説明書・施工説明書

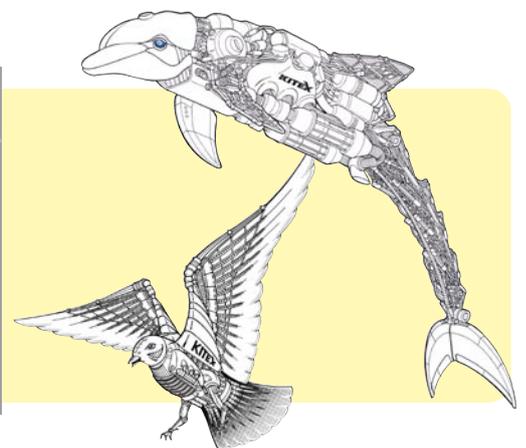


製品を正しく快適に使っていただくために、誰が見ても理解しやすい取扱説明書を作成します。
分かりやすくイラストで表現することで、現場での作業をスムーズにします。

SERVICE MANUAL

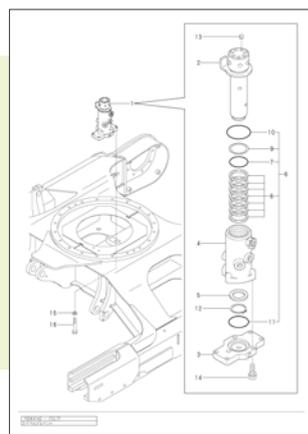
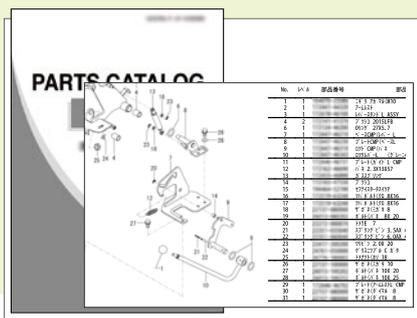
テクニカルイラスト

投影理論に基づき、図面・写真・現物等から工業製品の形状・構造・機能を正確に、かつ分かりやすく表現した立体図です。
情報をより分かりやすくユーザーに伝えることが可能となります。



TECHNICAL ILLUSTRATION

パーツカタログ



補修用の部品を消費者や販売店に向けて、案内するマニュアルです。
分解図とリストで構成されており、修理に必要な部品を受発注する際、間違いが減ります。また、交換手順の参考にもなります。

PARTS CATALOG

その他（各種印刷物）

キテックスでは、次の制作物を数多く手掛けています。

- ・会社案内、チラシ、パンフレット、商品カタログ等の販促物
- ・ラベル
- ・マンガイラスト
- ・翻訳業務、多言語データの作成
- ・各種印刷



OTHERS

環境目標とその実績

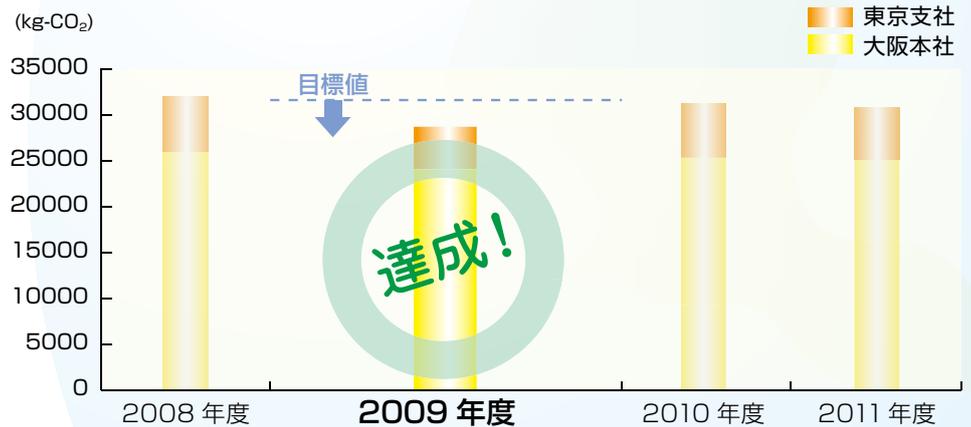
大阪本社：2008年度の実績を把握し、その実績を基準として2009年度から2011年度までの目標を下記の通り設定した。

東京支社：2008年度の実績は、2008年6月から9月までの実績データの平均値を算出し、2007年10月から2008年5月までのデータとして割り当てて算出している。

※2009年度の実績に対し2010、2011年度の目標値が高いのは、2009年度の実績が受注減による稼働率低下での異常な数値と考えている。本来の売り上げ目標を達成すれば2008年度の実績が妥当な数値なので、2010、2011年度の目標値は2009年度を基準として設定している。

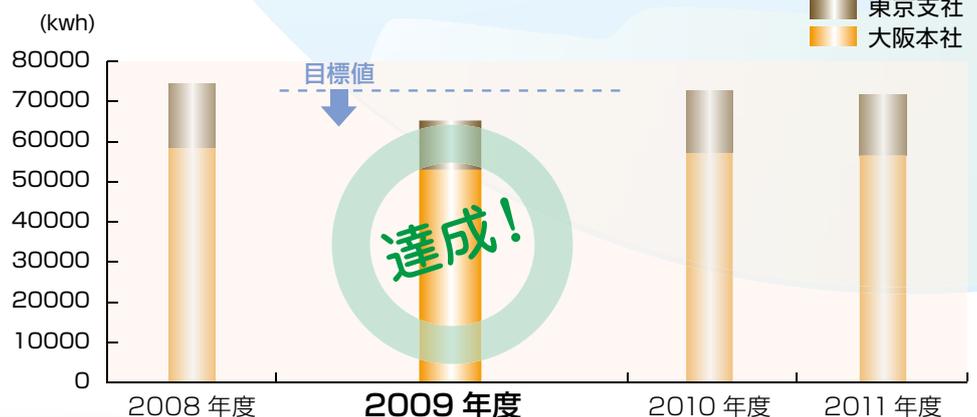
項目	単位	年度	2008年度		2009年度		2010年度	2011年度
			(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	大阪本社	25,877	25,618	24,030	25,320	25,061	
		東京支社	6,074	5,952	4,640	5,831	5,709	
		合計	31,951	31,570	28,670	31,151	30,770	

※年度期間は、10月から翌年の9月まで



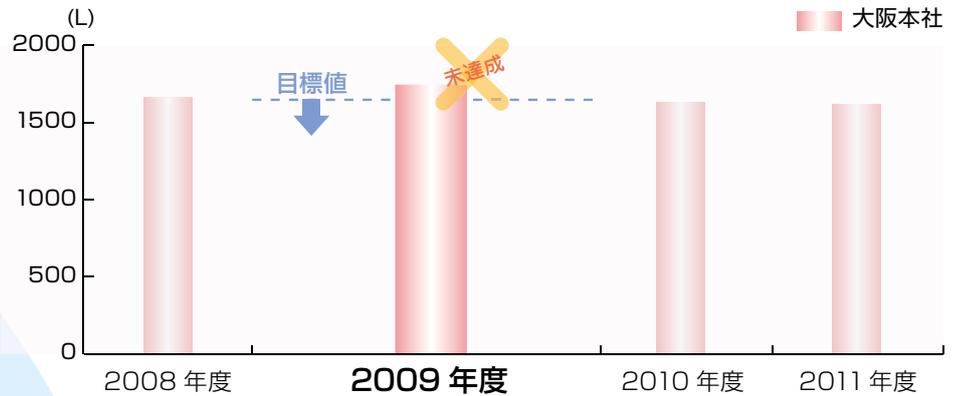
項目	単位	年度	2008年度		2009年度		2010年度	2011年度
			(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
電力使用量	kwh	大阪本社	58,131	57,550	52,762	56,968	56,387	
		東京支社	16,064	15,742	12,275	15,421	15,100	
		合計	74,195	73,292	65,037	72,389	71,487	

※年度期間は、10月から翌年の9月まで



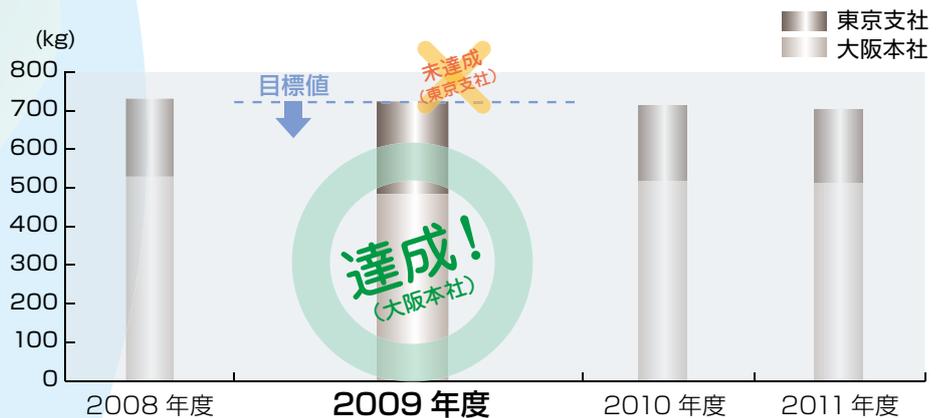
項目	単位	年度	2008年度	2009年度		2010年度	2011年度
			(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
自動車燃料の削減	L	大阪本社	1,665	1,650	1,745	1,632	1,615
		合計	1,665	1,650	1,745	1,632	1,615

※年度期間は、10月から翌年の9月まで



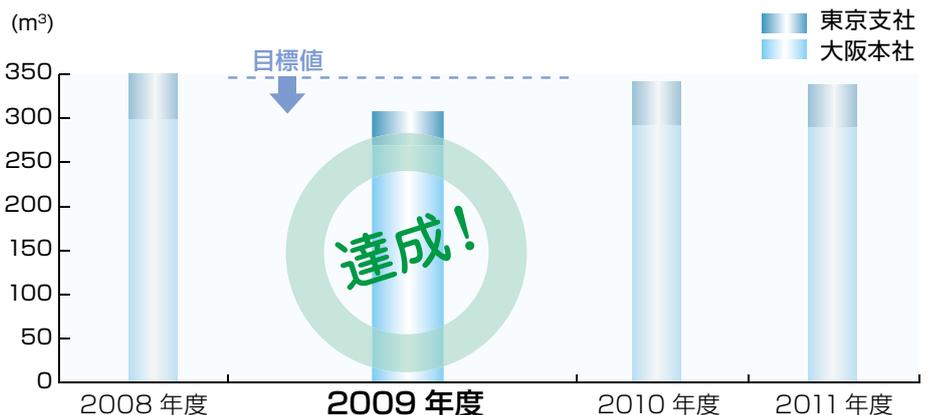
項目	単位	年度	2008年度	2009年度		2010年度	2011年度
			(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
一般廃棄物	kg	大阪本社	529	524	484	518	513
		東京支社	202	198	240	194	190
		合計	731	722	724	712	703

※年度期間は、10月から翌年の9月まで



項目	単位	年度	2008年度	2009年度		2010年度	2011年度
			(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
水道水使用量	m ³	大阪本社	298	295	269	292	289
		東京支社	52	51	39	50	49
		合計	350	346	308	342	338

※年度期間は、10月から翌年の9月まで



2009 年度 環境活動の取り組み計画と評価 【 】内は東京支社

取り組み計画		評価（結果と今後の方向）	
1 電力	計画 ▶ 57,550 【15,742】 kwh ・節電運動の展開 ・高効率蛍光灯への随時交換 ・部分消灯の実施 ・OA機器の更新 ・室内温度の管理 	実績 ▶ 52,762 【12,275】 kwh(19,944kg-CO ₂) 【4,640kg-CO ₂ 】 計画は達成された。 ・節電運動の展開、部分消灯の実施の効果がでている。 ・高効率蛍光灯への随時交換、OA機器の更新は実行された。 ・室内温度は温度計設置により、よく守られている。 ・自動販売機に夜間 OFF タイマーの設置効果が出ている。 →来年度はさらなる OA 機器の更新をする。	
2 自動車燃料	計画 ▶ 1,650 L ・運転方法の配慮 ・公共交通機関の積極利用 	実績 ▶ 1,745L (4,048kg-CO ₂) 計画は達成されなかった。 ・燃費は昨年と同じで走行距離が 1,647Km 約 7% 増加しているため、営業の強化にともなうこともあり、致し方ないと思われる。 →ICOCA での公共交通機関推進、公共交通機関をもっと活用する。 →HV エコカー導入による改善。	
3 一般廃棄物	計画 ▶ 542 【198】 kg ・使用済み用紙の裏紙の利用 ・両面印刷、コピーの推奨 ・リサイクル業者に紙類を再利用委託 ・紙の再利用率の UP 	実績 ▶ 484 【240】 kg 計画は達成された。 →来年度は更なる再利用率の UP を行う。 東京支社は計画を達成できなかった。 ・基準値が正確な数値ではなかったと思われる。来年度は 2009 年度を基準値として削減に取り組む。	
4 水	計画 ▶ 295 【51】 m ³ ・蛇口に節水コマパッキンの取付け 	実績 ▶ 269 【39】 m ³ 計画は達成された。 ・9 割以上がトイレなので削減は難しいが節水意識の向上が効果に出たと思われる。 →将来節水タイプの便器に交換する。	
5 二酸化炭素排出量	計画 ▶ 25,618 【5,952】 kg-CO ₂ ・消費電力の削減で排出量を抑制 ・公共交通機関の活用で排出量を抑制 	実績 ▶ 24,030 【4,640】 kg-CO ₂ (都市ガス 38kg-CO ₂ を含む) 計画は達成された。 ・公共交通機関の活用が効果が出てきている。 →来年度はさらなる消費電力の削減で排出量を抑制する。	
6 グリーン購入の推進	・エコマーク商品の備品（文房具など）の購入 ・エネルギースターマーク商品の OA 機器の購入	・エコマーク文房具を購入した。 ・エコマーク PPC 用紙を購入した。 ・リサイクルトナーを使用している。 ・パソコンのモニターを液晶タイプに交換した。 →更なるエコ商品に交換していく。	

※都市ガスは 38kg-CO₂ と少量のため、二酸化炭素排出量に含む。 ※上記②、③は 3R（発生抑制、再使用、再利用）活動を基本に実行する。

環境関連法規制の順守状況

適用となる主な関連法規

- ・資源の有効な利用の推進に関する法律（リサイクル法）
- ・使用自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）
- ・廃棄物処理に関する条例（大阪市廃棄物条例）

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はなかった。また、過去 3 年間にわたって違反や訴訟、および関係当局の指摘はなかった。

